

発言No.

17

受付No.

3

令和

7年

11月

15日

8時

18分

受付

一般質問発言通告書

議席番号 10 番

氏名 沖田真治

答弁を求める者

(市長)

教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. 人口減少社会におけるインフラ管理の課題と方策について

(1) 市が維持管理する道路・橋梁について

- ① 市が維持管理する道路(舗装)と橋梁(橋)について、現在の総延長はどれだけのものか伺う。
- ② 令和6年度における維持管理の必要性が認められ改修が行われた道路(舗装)と橋梁(橋)の箇所数と延長はどれだけのものか伺う。
- ③ 令和6年度において地元要望や点検により修繕が必要とされた箇所への対応は、どの程度対応ができており、未対応は何力所あるのか伺う。

(2) 道路及び橋梁の維持管理費用について

- ① 令和6年度の道路と橋梁に関する維持管理費用の総額について伺う。
- ② 令和6年度の河川を含む草刈り作業報奨金の総額について伺う。
- ③ 令和6年度の立木伐採、河川を含む草刈り作業を業者へ委託した費用の総額について伺う。
- ④ 令和6年度から過去5年間ににおける維持管理費用の推移について伺う。
- ⑤ 今後も続く少子高齢化により従来通りの地域単位により維持管理が行われている道路沿い、河川周辺の草刈りが困難な地域が増大することが予想され現状の維持管理費では賄えない部分が発生することも予想される。今後の維持管理費用について市の考え方について伺う。

(3) 今後の維持管理の課題と方策について

- ① 全国的に不足している土木職員への浜田市の対応について伺う。

- ② 人口減少が進む中、多くが高度成長期に造られた道路や橋の維持管理を全て行っていくことは難しいという考え方が現実的である。利用度や必要性に応じた選択と集中と言った考え方に基づいた計画を立てたうえで、今後の生活インフラ管理を行っていく必要があると思うが、市としての考えを伺う。

2. 消防団員へ貸与される装備品について

- ① 浜田市消防として団員へ貸与している装備品と用途について伺う。
- ② 団員にとって最も必要とする活動服、アポロキャップの貸与が基本的に1着となっているが、夏場の活動時において洗い替えがない状況を改善するため、希望者に対し洗い替え用の貸与の必要性があるように思う。市としての考えを伺う。
- ③ 出初め式における団員の服装は制服、帽子、階級章となっている。式典なので制服であることは理解するが、県内の市町村を見ても出初め式は活動服で出動している自治体もあることや式典の後に行われる一斉放水を行うことを考えれば、本市も出初め式の服装を見直すべきではないかと思うが、市の考えを伺う。

発言No.

19

受付No. 11

令和7年11月19日

16時22分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 3 番

氏名 岡山 令子

答弁を求める者

(○をつける)

☐ 市長

☐ 教育長

☐ 監査委員 ☐ 選挙管理委員会委員長

☐ 農業委員会会長

☐ 固定資産評価審査委員会委員長

☐ 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 浜田市の情報発信のあり方について

(1) 浜田市全体の情報発信について

- ① 浜田市が行っている現行の情報発信について、今後、発信手法や内容のアップデートの状況について伺う。
- ② 具体的にどの部分を改善・強化しようとしているのか方向性を伺う。
- ③ 情報発信の効果検証（閲覧データ、反応率、ターゲット分析など）をどの程度行い、今後どのように改善に生かしていくのか伺う。

(2) まちづくりセンターの情報発信について

- ① まちづくりセンターの情報発信の現状について伺う。
- ② まちづくりセンターごとに独自のホームページが設けられていない理由を伺う。
- ③ 今後まちづくりセンターごとのホームページ作成が検討されているのかを伺う。

2 浜田市 DX 推進計画について

- ① 浜田市 DX 推進計画における地域通貨や市民ポイント制度の導入・検討の状況について伺う。
- ② 検討している場合、その目的・仕組み・想定される活用場面や導入スケジュールについて伺う。

- ③ 地域の経済循環、新たな市民参画の視点から、導入に向けた可能性や課題をどのように捉えているのか伺う。

3 島根県立大学との連携について

- ① 島根県立大学浜田キャンパスの学生が地域へ出向く際、また地域が学生を受け入れる際の注意点に関して、双方が共通理解を持つための取組や具体的な事例について伺う。
- ② 具体例に関して、その内容と成果について、また課題があればどのように整理・対応しているのか伺う。
- ③ 今後、地域連携活動をより安全かつ円滑に行うため、ガイドラインや研修等の整備の検討状況について伺う。

4 生涯スポーツの推進について

- ① 国スポ・全スポの実施競技種目以外のスポーツについて、生涯スポーツの推進対象としての検討状況について伺う。
- ② どのような種目や年代を想定し、地域コミュニティとの連携をどのように図るのか伺う。
- ③ 島根県での国スポ・全スポ開催後も、持続的にスポーツを通じた地域づくりに取り組むための体制・支援策について伺う。

発言No.

19

受付No. 6

令和7年11月18日

10時45分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 19番

氏名 佐々木 豊治

答弁を求める者

市長

教育長

監査委員

選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長

固定資産評価審査委員会委員長

公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. 所信表明について

(1) 特に力を入れる施策について

① 特に力を入れていこうとされる施策について伺う。

(2) グランドデザイン策定について

① 浜田駅周辺については「エリアのグランドデザインを早期に策定し」とされているが、目指している策定の時期について伺う。

② グランドデザイン策定の効果について、具体的な考えを伺う。

③ 三桜酒造跡地活用についてはグランドデザイン策定のなかで検討するとのことだが、にぎわいの場づくりとして行われた先般の社会実験なども参考にされるのか伺う。

(3) 施設整備について

① 石見神楽の保存・伝承施設の取組についてはどのように進めていこうとされているのか、今時点の考えを伺う。

② 郷土資料館については久保田前市長が最後に示された「石見神楽保存・伝承施設、郷土資料館に関する検討データの報告」のなかで、郷土資料館の建替えも含め、整備場所として3案を示されていたが、ある程度それを視野に入れた検討になるのか、それとも独自の考えで進めてくのか伺う。

(4) 中山間地域の医療対策について

- ① 地域医療の取組について「医療資源に限られる中山間地域において、誰一人取り残すことなく医療を届けていく」との表現を、心強く思ったところだが、現時点での具体的な取組みの考えを伺う。

2. 再生可能エネルギー発電事業に関する条例制定について

- ① 太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギー発電事業に対し、市民の生命や財産を保護し、安全で安心な生活環境の保全、また地域と調和した適正な導入を求める条例の制定が全国で進められているが、浜田市においても条例の制定は必要と考えるが所見を伺う。

3. 外国人労働者の環境づくりについて

- ① 日本での外国人労働者は年々増加し、島根県においても昨年の統計では5600人、ハローワーク浜田管内においても757人で、増加傾向にある。

雇用する企業側においても外国人労働者は大切な人材であり、就労がうまくいくことは企業側の業績にとっても重要と感じるが、1番の問題点は言葉が通じにくいことによる様々な弊害と思う。

行政や公的な立場の側からも日本語の勉強会の開催など、何かしらの取組が考えられないか伺う。

- ② 外国人労働者が安心して働け、その能力を十分発揮できるように事業者に適正な労働環境の確保に取り組んでほしいという点について、働きかけをすべきと思うが所見を伺う。

4. 市民生活支援について

- ① 国は物価高騰対策について、重点支援地方交付金を、今回の補正予算で盛り込み、これから各自治体で検討し実施されていくこととなるが、物価高騰対策についての市長の基本的な考えを伺う。
- ② 今回の生活者支援の推奨メニューについてはまだ不確定の部分もあるが、「水道料金」や「学校給食費」の減免・免除について、ぜひ重点項目として検討し、できれば実施

してほしいと思うが所見を伺う。

5. 校内フリースクールの拡充について

- ① 令和6年度から不登校支援の取組として「校内フリースクール」が市内の小学校2校で試行的に実施されている。非常に良い成果が出ていると感じているが、現状をどのようにとらえているのか伺う。
- ② この事業は試行ではなくて、本格実施とし、他校にも拡充していくべきと考えるが所見を伺う。

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 17 番

氏名 岡本 正友

答弁を求める者

(口をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員長

発言項目及び要旨

1・新市長の市政運営について

(1)新市長の市政運営の方針と「現場主義」「対話」の実効性について

新市長は当選の挨拶において「市民との対話」と「現場主義」を掲げ、地域資源の活用や人材育成への投資を施策の柱としている。

しかし、懸案である三桜酒造跡地の活用方針には明確な説明がなく、また、市民の声として地域産業の現場であるお魚市場等での海水使用の運用や危険空き家対策など市の監督体制への不安の声も聞かれる。こうした点から、「現場主義」や「対話重視」がどのように具体的施策に反映されるかを質す。

- ① 市民との対話の具体的展開と、意見反映の仕組みについて問う。
- ② “現場主義”の定義と、市長・職員の行動指針としての運用方法を問う。
- ③ 三桜酒造跡地の活用方針と、地域資源・観光振興への位置付けを問う。
- ④ お魚市場における海水使用の活魚(生け簀)の運用における、安全性確保と衛生管理体制の現状を問う。

(2)市営住宅における消防訓練未実施と指定管理の適正運用について

- ① 市営住宅における消防訓練実施状況と未実施住宅の把握について問う。
- ② 住宅供給公社による業務内容の実施状況と課題を問う。
- ③ 管理委託契約履行の確認体制と改善方針を問う。

(3)危険空き家対策の推進と除却の遅れについて

老朽化が進む空き家は、倒壊や火災などの危険をもたらし、地域の安全や景観にも影響を及ぼしている。行政指導から除却まで時間を要する事例が多く、市民からは「対応の遅れ」への不満が寄せられている。現場把握の強化と、手続きの迅速化、地域との連携による実効的な対策について質す。

- ① 市内の危険空き家の現況と除却の進捗状況を問う。
- ② 所有者不明家屋や相続放棄物件への対応状況と課題を問う。
- ③ 除却補助制度の活用状況と手続き簡素化の取組を問う。

令和 7 年 11 月 19 日
10 時 28 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 15 番 氏名 小川 稔 宏

答弁を求める者 (○をつける) 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

- 1 メンタルヘルス対策とカスタマーハラスメント条例について
 - ①情勢や環境の変化に伴う職員のメンタル面の影響について現状認識を伺う。
 - ②カスタマーハラスメント条例制定に向けた取組状況について伺う。
- 2 深刻化するクマ被害への対策について
 - ①クマ等危険鳥獣捕獲に関し創設された緊急銃猟への対応状況について伺う。
 - ②中長期の制度運用に必要な捕獲者等の確保のための報酬や日当の考え方を伺う。
- 3 (仮称) 島根県浜田市風力発電事業における災害対策について
 - ①当該計画の環境アセスメント手続きの段階と、市としての関与について伺う。
 - ②尾根部の開削と掘削残土による地震、豪雨等の災害対策について伺う。
- 4 中心市街地のグランドデザインについて
 - ①中心市街地整備に関する道路拡幅に対する考え方を伺う。
 - ②全国チェーン等のファストファッション・フード店の誘致について伺う。
- 5 子ども施策に関する条例制定について
 - ①「浜田市こども計画」における子どもの権利条例検討の位置付けを伺う。
 - ②子ども重点施策と制定をめざす「子どもの権利条例」の基本理念について伺う。
- 6 国際交流の促進のスタンスについて
 - ①浜田市における国際交流の歴史的評価について伺う。
 - ②今後の国際交流の方向性について伺う。